

平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月4日
東

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻津 仁彦 (TEL) 029-244-5111
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤沼 一男
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	3,404	22.1	147	27.9	152	23.1	86	24.6
25年8月期第2四半期	2,789	△15.2	115	△36.5	123	△27.9	69	△28.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年8月期第2四半期	8.02		—					
25年8月期第2四半期	6.33		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	6,364	2,377	37.3
25年8月期	6,322	2,401	38.0

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 2,377百万円 25年8月期 2,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年8月期	—	0.00			
26年8月期(予想)			—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	3.5	240	△2.4	220	△18.3	130	△19.9	12.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年8月期2Q	11,000,000株	25年8月期	11,000,000株
26年8月期2Q	636,446株	25年8月期	86,038株
26年8月期2Q	10,730,492株	25年8月期2Q	10,914,625株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
5. 補足情報	10
(1) 受注及び売上の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策及び金融政策の効果を背景に、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなどゆるやかな回復基調がみられたものの、中国をはじめとする新興国経済の減速及び円安進行による原材料価格の上昇、さらには消費税増税後の個人消費への影響など国内外の懸念材料を払拭することができず、引き続き不透明感が残る状況のまま推移いたしました。

建設業界におきましては、復興関連予算の執行による政府建設投資の増加が下支えとなり、民間設備投資も回復基調を続けている一方で、熾烈な受注競争に加え、労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比18.2%減少の26億95百万円となりましたが、売上高につきましては、前年同四半期比22.1%増加の34億4百万円となりました。

損益面におきましても、営業利益は売上高の増加などから前年同四半期比27.9%増加の1億47百万円、経常利益は同じく23.1%増加の1億52百万円となりました。また、最終損益につきましても、同じく24.6%増加の86百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比18.2%減少の26億95百万円となりましたが、完成工事高は前年同四半期比22.3%増加の33億85百万円、営業利益は同じく16.9%増加の2億47百万円となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比10.7%減少の19百万円、営業利益は同じく25.3%減少の9百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント利益の調整額は、全社費用の1億9百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間における資産合計は、前事業年度末に比べ41百万円増加し、63億64百万円となりました。その要因は、主に売上債権の増加によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ66百万円増加し、39億87百万円となりました。その要因は、主に仕入債務の増加によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ24百万円減少し、23億77百万円となりました。その要因は、主に自己株式の取得によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、2億16百万円減少し13億67百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、仕入債務が増加したものの、売上債権の増加及び未成工事受入金の減少などから1億14百万円の支出超過(前年同四半期は1億33百万円の支出超過)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得などから29百万円の支出超過(前年同四半期は10百万円の収入超過)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得などから72百万円の支出超過(前年同四半期は42百万円の支出超過)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月期の業績予想につきましては、平成25年10月15日の「平成25年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,598,245	1,381,273
受取手形・完成工事未収入金	1,773,483	1,900,130
未成工事支出金	82,097	104,097
繰延税金資産	33,214	35,803
その他	87,555	175,033
貸倒引当金	△37,030	△39,180
流動資産合計	3,537,566	3,557,158
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,169,543	1,169,543
減価償却累計額	△885,563	△895,971
建物・構築物(純額)	283,979	273,571
土地	2,160,682	2,160,682
その他	15,451	15,451
減価償却累計額	△12,724	△13,292
その他(純額)	2,726	2,158
有形固定資産合計	2,447,388	2,436,412
無形固定資産	1,133	1,085
投資その他の資産		
投資有価証券	308,460	341,948
その他	28,423	28,337
貸倒引当金	△140	△140
投資その他の資産合計	336,744	370,146
固定資産合計	2,785,266	2,807,644
資産合計	6,322,832	6,364,803

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,547,630	1,754,859
短期借入金	1,180,000	1,180,000
1年内返済予定の長期借入金	223,942	237,820
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
未払法人税等	6,802	69,965
未成工事受入金	329,819	112,298
完成工事補償引当金	4,320	6,110
工事損失引当金	—	5,900
賞与引当金	52,580	47,590
役員賞与引当金	4,500	—
その他	55,441	24,272
流動負債合計	3,485,035	3,518,815
固定負債		
社債	160,000	120,000
長期借入金	209,454	275,080
繰延税金負債	3,472	5,204
退職給付引当金	45,491	49,945
その他	18,085	18,559
固定負債合計	436,503	468,788
負債合計	3,921,538	3,987,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	1,003,321	1,045,775
自己株式	△21,587	△90,386
株主資本合計	2,394,039	2,367,693
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,254	9,505
評価・換算差額等合計	7,254	9,505
純資産合計	2,401,294	2,377,198
負債純資産合計	6,322,832	6,364,803

(2) 四半期損益計算書
 第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
売上高		
完成工事高	2,767,186	3,385,119
その他の事業売上高	22,067	19,713
売上高合計	2,789,254	3,404,832
売上原価		
完成工事原価	2,469,079	3,061,700
その他の事業売上原価	9,782	10,531
売上原価合計	2,478,861	3,072,231
売上総利益	310,393	332,600
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	66,675	65,356
賞与引当金繰入額	13,114	13,990
退職給付費用	7,055	7,249
貸倒引当金繰入額	—	2,150
その他	108,046	96,182
販売費及び一般管理費合計	194,891	184,928
営業利益	115,501	147,672
営業外収益		
受取利息	526	508
受取配当金	4,361	3,167
投資有価証券売却益	655	2,534
仕入割引	4,172	3,685
受取地代家賃	4,410	4,470
貸倒引当金戻入額	10,762	—
償却債権取立益	—	7,423
その他	5,382	4,145
営業外収益合計	30,270	25,934
営業外費用		
支払利息	17,800	17,818
投資有価証券売却損	652	—
その他	3,662	3,584
営業外費用合計	22,114	21,402
経常利益	123,657	152,203
税引前四半期純利益	123,657	152,203
法人税、住民税及び事業税	38,357	68,682
法人税等調整額	16,206	△2,588
法人税等合計	54,564	66,094
四半期純利益	69,093	86,109

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	123,657	152,203
減価償却費	12,021	11,189
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,810	2,150
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△500	1,790
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△19,800	5,900
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,360	△4,990
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,500	△4,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,352	4,453
受取利息及び受取配当金	△4,888	△3,675
支払利息	17,800	17,818
有価証券償還損益(△は益)	△642	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△2	△2,534
投資有価証券評価損益(△は益)	—	2,388
売上債権の増減額(△は増加)	371,963	△126,647
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△44,998	△22,000
仕入債務の増減額(△は減少)	△183,822	207,229
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△27,641	△217,521
未収消費税等の増減額(△は増加)	△32,997	△9,547
未払消費税等の増減額(△は減少)	△60,142	△7,625
破産更生債権等の増減額(△は増加)	50	—
その他	△66,251	△99,713
小計	42,487	△93,633
利息及び配当金の受取額	4,885	3,245
利息の支払額	△16,243	△18,273
法人税等の支払額	△164,205	△6,099
営業活動によるキャッシュ・フロー	△133,077	△114,760

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△100,000	△100,000
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△2,847	—
無形固定資産の取得による支出	△1,045	△165
投資有価証券の取得による支出	△51,326	△102,349
投資有価証券の売却及び償還による収入	63,624	72,432
その他	2,192	547
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,597	△29,534
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△80,000	—
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△155,326	△120,496
社債の発行による収入	150,000	—
社債の償還による支出	△25,000	△40,000
自己株式の取得による支出	△21	△68,799
配当金の支払額	△32,250	△43,381
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,598	△72,677
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△165,078	△216,972
現金及び現金同等物の期首残高	1,397,092	1,584,245
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,232,013	1,367,273

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年1月16日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、平成26年1月17日付けで、自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、自己株式550千株を取得いたしました。この結果、自己株式は単元未満株式の買取と併せ、当第2四半期累計期間において68,799千円増加し、当第2四半期会計期間末において90,386千円となっております。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成25年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,258,905	68.5	1,363,189	50.6	△895,716	△39.7	4,489,613	64.2
リニューアル工事	970,675	29.4	1,284,105	47.6	313,430	32.3	2,149,443	30.7
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	67,333	2.1	48,657	1.8	△18,675	△27.7	357,464	5.1
設備事業合計	3,296,913	100.0	2,695,952	100.0	△600,960	△18.2	6,996,521	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成25年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	1,773,491	63.6	2,166,688	63.6	393,196	22.2	4,334,729	66.0
リニューアル工事	809,621	29.0	1,040,005	30.6	230,384	28.5	1,802,438	27.4
土木工事	—	—	1,065	0.0	1,065	—	36,438	0.6
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	184,073	6.6	177,360	5.2	△6,712	△3.6	354,800	5.4
設備事業合計	2,767,186	99.2	3,385,119	99.4	617,932	22.3	6,528,405	99.4
その他事業								
不動産事業	22,067	0.8	19,713	0.6	△2,354	△10.7	41,540	0.6
その他事業合計	22,067	0.8	19,713	0.6	△2,354	△10.7	41,540	0.6
合計	2,789,254	100.0	3,404,832	100.0	615,578	22.1	6,569,946	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。